

まささんだより



平成25年 6月号 (vol.10) 不定期発行です。

ソニー生命保険株式会社

神戸ライフプランナーセンター 神戸中央支社

エグゼクティブライフプランナー 山本 正明

〒650-0034 神戸市中央区京町80 クリエイト神戸7F

tel 078-333-1131 fax 078-333-1130 携帯 090-9547-8493

E-mail: MASA AKI_YAMAMOTO@sonylife.co.jp

個人ホームページ: <http://masasan.com>



近況報告

まず「一步を踏み出す」こと。そして「諦めない」こと

平成24年度神戸中央支社チャンピオン会食会がオリエンタルホテルで行われました。件数部門総合チャンピオンで表彰されました。



筆文字の講習会に出席しました。ポイントは、大きく小さく、太く細く、心を込めてです。(向かって右側が講習前、左側が講習後の作品です。)



5月に行われた行事

5月13日 JAIFA兵庫総会

5月14日 筆文字講習会

5月18日 グランフロント大阪にて山本塾開催

5月20日 神戸中央支社チャンピオン会食会



ある登山家が言っていました。

山登りをしている、苦しみには3つの特徴があることに気づきました。

1つは、「苦しみと闘おうとすればするほど、その苦しみは大きくなっていく」。

もう1つは、「苦しみから逃げても、どこまでも追ってくる」ということです。

人間の身体器官の中で、酸素の使用量が一番多いのが脳だと言われています。

そのため、苦しい時に焦ったり、熱(いき)り立ったりすると、脳がどんどん酸素を消費してしまいます。7500メートル以上の世界では、少ない酸素をいかに無駄なく取り入れるかが大切になるので、体力的に精神的に本当に苦しい時に、あえてそこで「ありがとう」と言いながら登るんです。

そうやって苦しみを受け入れると、不思議と心が落ち着いてきて、無駄な酸素を使わずに山を登ることができるんです。

そして特徴の3つ目は、「苦しみは必ず喜びに変わる」ということ。

例えば、高尾山のような低い山は簡単に登れてしまうので、登頂してもあまり感動は沸いてきません。しかし、8000メートル峰を登頂した時は、それまでの苦しみが大い分、得られる達成感も半端じゃない。苦しみの分だけ喜びがある。だから、苦しみは決して悪いものじゃないと考えます。



私が信条にしてきたことは色々ありますが、まず「一步を踏み出す」こと。

そして「諦めない」ということです。

登山に限らず、地上のいろんなチャレンジにおいても、「できる」「できない」と考える前に、まずはやってみるところが大切です。

ライフプランにお変りはありますか？

ライフプランが変化すると必要な保障内容もまた変化します。

大切なご家族を守るためにも、定期的にライフプランの確認をしましょう！

その他、近況などもお伝えいただくと嬉しく思います！

山本までメール、FAX、お電話にて、お気軽にご連絡ください！

E-mail: MASA AKI_YAMAMOTO@sonylife.co.jp

携帯 090-9547-8493 tel 078-333-1131 fax 078-333-1130

